

政策ダッシュボードの取組の進捗と今後の展開

■ デジタル行政改革におけるEBPMと政策ダッシュボードの活用

- 各府省とデジタル庁の協働により、19の政策ダッシュボードを作成・公開（デジタル庁の民間専門人材が技術支援）
- 「政策立案型」は、分野横断的なデータを容易に入手・分析できるEBPMの共通基盤として整備を推進
- 「政策推進型」は、個別政策の進捗管理や推進・改善ツールとして活用（「政策改善対話」の活用）



複数の分野のデータを形式を揃えて一か所に集め、
データの傾向把握や簡易な分析を容易に実施可能

例：Japan Dashboard、水道事業ダッシュボード

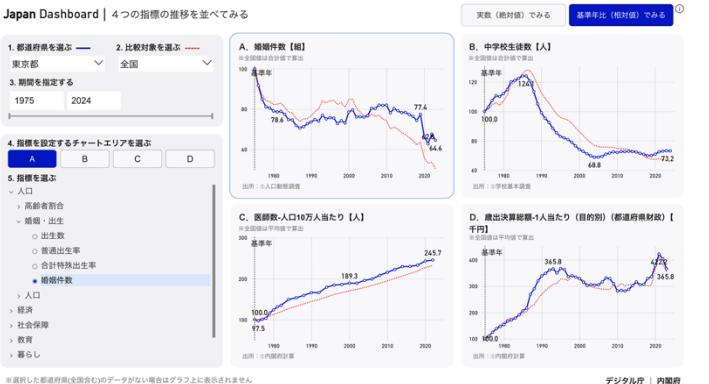


個別政策の進捗状況を可視化することで、ボトルネックを発見し、政策改善の議論に活用

例：電子処方箋、介護DX、校務DX、共同調達推進

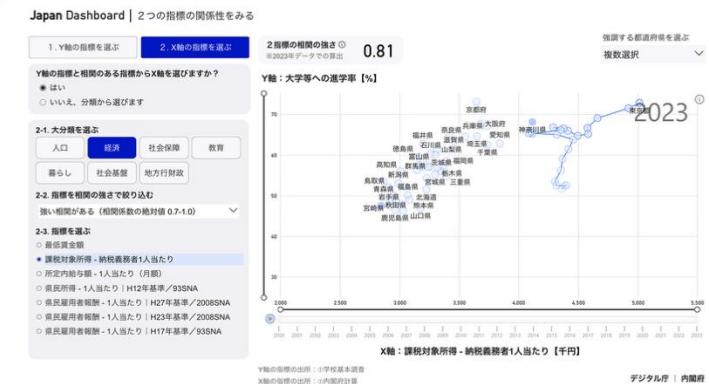
■ 政策立案型ダッシュボードの例 (Japan Dashboard) 2025年7月10日公開

複数の分野のデータを同じ形式で格納



分野や指標毎に散らばっているデータを一か所に格納することで
データを探す手間を省力化

異なる分野のデータを掛け合わせて分析



指標間の相関係数を全て計算済みで、**2指標間の相関関係は簡単に表示可能**。データの推移もチャートで視覚化

直感的にデータの特徴を把握可能（特に時系列推移）



数値順での並べ替えや表示期間の指定によって、データを様々な角度から見ることが可能

複数の指標を一括ダウンロード可能

The screenshot shows the Japan Dashboard interface with a download function. It allows users to select multiple indicators (人口, 経済, 社会保障, 教育, 営利, 社会基盤, 地方行財政) and specify a period (1971から2024年). The interface also includes a dropdown menu for selecting prefectures (都道府県を選択) and a download button ('ダウンロードする').

No.	都道府県	年齢	15歳未満の人口 [人]	15歳以上の人口 [人]	25歳以上60歳未満の人口 [人]	75歳以上 [人]	人口比 [人口/100]
1	全国	1971	84,672,746	27,220,692	8,865,429	2,839,936	112,145,130
2	全国	1972	85,596,000	27,492,000	9,201,000	2,875,921	113,094,000
3	全国	1977	86,505,000	27,649,000	9,561,000	3,125,833	114,165,000
4	全国	1978	87,415,000	27,807,000	9,921,000	3,375,000	115,136,000
5	全国	1979	88,410,000	27,964,000	10,381,000	3,625,899	116,105,000
6	全国	1980	89,493,955	27,507,078	10,647,356	3,659,698	117,060,396
7	全国	1981	90,381,000	27,603,000	11,099,000	3,771,771	117,902,000
8	全国	1982	91,439,000	27,254,000	11,350,000	3,881,534	118,728,000
9	全国	1983	92,576,000	26,907,000	11,672,000	3,916,468	119,536,000
10	全国	1984	93,732,000	26,504,000	11,956,000	4,007,812	120,305,000
11	全国	1985	94,974,359	26,033,218	12,468,343	4,711,527	120,720,542
12	全国	1986	96,238,000	25,534,000	12,870,000	4,213,719	121,660,000
13	全国	1987	97,511,000	24,753,000	13,322,000	4,281,874	122,239,000
14	全国	1988	98,798,000	23,985,000	13,785,000	4,353,313	122,745,000
15	全国	1989	100,054,000	23,201,000	14,309,000	4,424,952	123,205,000
16	全国	1990	100,798,571	22,486,239	14,894,595	5,973,485	123,156,678
17	全国	1991	102,139,000	21,904,000	15,582,000	5,587,297	124,301,000
18	全国	1992	105,986,000	21,564,000	16,747,000	5,744,448	124,567,000

必要なデータを選択してダウンロードし、手元のデータを掛け合わせて分析をすることも容易に

■ 政策推進型ダッシュボードの例（電子処方箋） 2025年9月26日公開

「政策改善対話」における議論（6月）

電子処方箋の導入効果の把握や評価方法について触れたい。医療機関側でDXを活用することの効果、特に業務効率化の側面が述べられていたが、これらのメリットは見えにくい部分があるようを感じた。そこについて、より明確なロジック整理がなされていれば、説得力のある評価が可能になると考える。

投薬アラートに関しては、アラート件数がかなり多い印象を受けた。危険度の高いアラートも含まれていると考えられ、それを未然に防ぐことができたという点は、日常的な事例としても非常に価値がある。このような情報は、導入していない医療機関に対しても有効な説得材料となり得る。

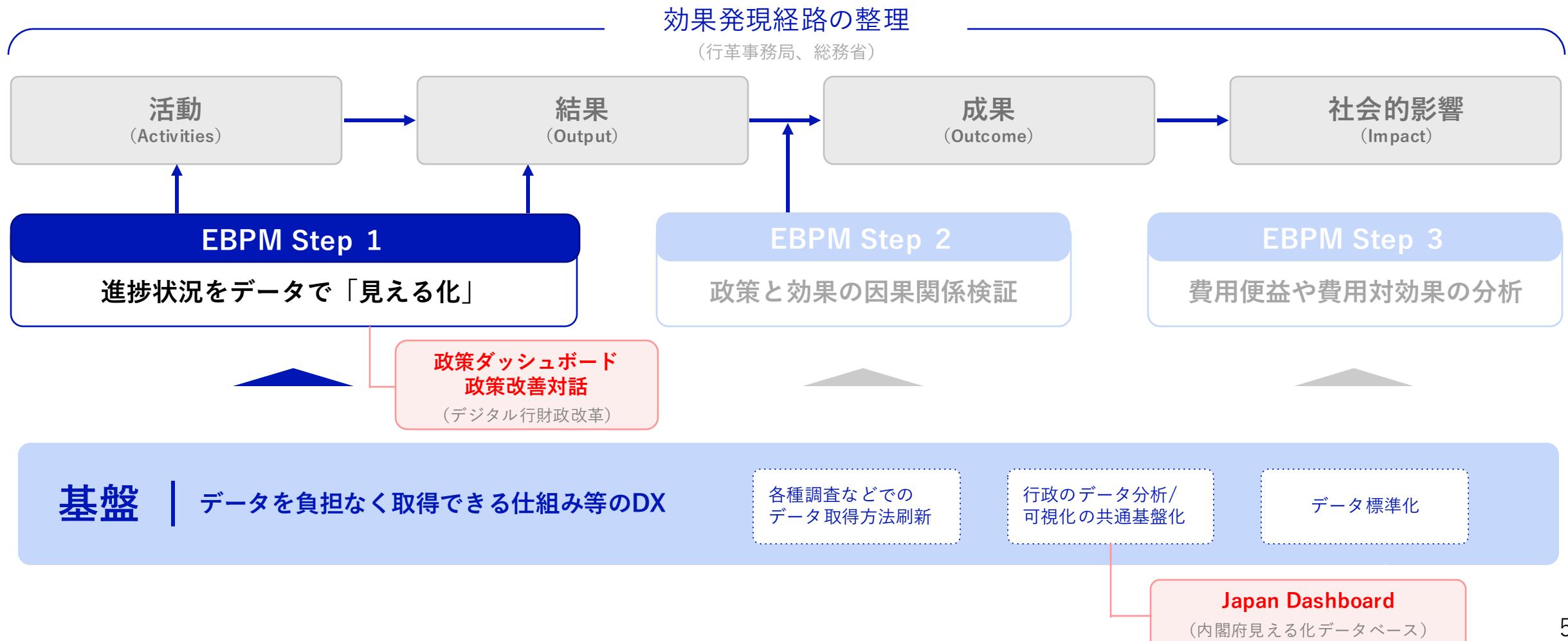
地域社会全体で電子処方箋の活用状況の見える化を進めることができ、普及促進につながるのではないか。市町村単位での導入率や処方情報の登録状況などの可視化を行い、それをもとに市町村や県単位での普及施策に活かすことで、医療機関への働きかけが具体的にできるようになる。

政策改善につなげるため政策ダッシュボードをアップデート（9月）



■ 政府内の他の取組との関係と今後の展開

- STEP 1 の具体的な実例を創出し、政策立案でデータを使う機会を増やす
- 政策立案過程でのデータニーズを喚起しつつ、それに応える基盤についても段階的に整備しデータを拡充
- STEP 2 以降の高度なEBPMに向け、行革事務局、内閣府、総務省とも連携



■ 政策ダッシュボードの変遷



- ・Japan Dashboard（経済・財政・人口と暮らしに関するダッシュボード）<https://www.digital.go.jp/resources/japandashboard>
- ・政策ダッシュボード一覧 <https://www.digital.go.jp/resources/govdashboard>

(参考) 電子処方箋のアップデートの詳細①

● TOPダッシュボードの変化

アップデート前



アップデート後



● 施設別の普及の違い

アップデート前



アップデート後



(参考) 電子処方箋のアップデートの詳細②

● 粒度の変化

アッピデート前



For more information about the National Institute of Child Health and Human Development, please visit our website at www.nichd.nih.gov.

アップデート後



原生学微省 | ミシタリ

